2026 年 10 月 19 日
ファーストブラザーズ株式会社

不正アクセスによるランサムウェア被害の発生に関するお知らせ

当社は、当社のサーバー等が第三者による不正アクセスを受け、ランサムウェアによる被害が発生していることを、2026 年 10 月 10 日に確認いたしました。また、2026 年 10 月 18 日、当社が保有する情報の一部が外部に流出したおそれがあることを確認いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．発生の経緯

2026 年 10 月 10 日（土）、当社の業務システムにおいて障害が発生していることを確認いたしました。同日、当社のサーバー等においてランサムウェアによるものとみられるメッセージが表示されていることを確認したため、第三者による不正アクセスを受けたものと判断いたしました。

当社は直ちに対策本部を設置し、外部からの接続経路の遮断や被害を受けた機器のネットワークからの切り離し等、被害拡大を防止するための措置を講じました。また、外部のセキュリティ専門会社の協力のもと、侵入経路、被害範囲及び情報漏えいの有無について調査を開始しております。

本件に関しては調査対応と並行し、関係法令に従って個人情報保護委員会、所管官庁、警察等への報告・相談を行い、必要な対応を進めております。

２．現在判明している事実について

2026 年 10 月 18 日、本件攻撃を行ったとみられる組織の Web サイトに、当社名とともに、当社が保有する情報の一部が掲載されていることを確認いたしました。流出したおそれのある情報の範囲については、引き続き詳細な調査を進めております。新たな事実が判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

また、被害を受けたシステムの一部は当社子会社でも利用していたため、当該子会社が保有する情報についても、漏えいの可能性を含めて調査を進めております。

３．業務影響について

被害拡大防止の観点から、社内システムや PC 等の利用を一時的に停止いたしました。その後、安全性を確認できた端末から順次利用を再開するとともに、継続的な監視を実施しております。また、被害を受けた社内サーバーとは独立した環境で運用しているクラウドサービスについては、現時点で被害は確認されておらず、引き続き確認を行いながら利用しております。なお、被害を受けた社内サーバー上のシステムについては、引き続き利用を停止しております。

当社は、引き続き外部のセキュリティ専門会社等と連携し、被害の全容解明、および再発防止に向けた対応を進めてまいります。

株主・投資家の皆様、お取引先様をはじめとする関係者の皆様には、多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

また、本件につきましては、関係者の皆様に正確な情報をお伝えするため、調査による事実確認を進めておりましたことから、本件のお知らせまでに時間を要しましたことを、重ねてお詫び申し上げます。

［本件に関するお問い合わせ窓口］

【経営企画部 IR 担当／03-5219-5370／9:00-18:00】

以上